



森林づくり県民税を活用した取組

取組のポイント

○第4期森林づくり県民税を活用し、以下の取組を重点的に実施することにより、森林の多面的な機能の向上を推進します

- ①植林や一定期間の保育作業に必要な標準的な経費を全額補助することにより、森林の若返りを促進
- ②県民が広く親しめる里山づくりやまちなかの緑・街路樹の整備などを推進
- ③森林サービス産業など森林の多面的利用への支援や、多様な林業の担い手の確保・育成
- ④ライフラインの保全対策や観光地の景観整備、病虫害被害対策、河川沿いの支障木伐採などに係る市町村の取組の支援

I 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり

- ◆主伐・再造林を促進し若い森林への更新を加速化
- 新 信州の森林づくり事業(人工造林・初期保育の嵩上げ)：9,360万円
[再造林面積260ha]
- ◆土砂災害や流木被害等を防止するための里山の間伐等の整備を支援
- 防災・減災のための里山整備：1億4,820万円 [間伐面積400ha]

II 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり

- ◆県民が広く利用できる「開かれた里山」の整備・仕組みづくりを支援
- 新 開かれた里山の整備事業：5,559万円
- ◆広く県民が利用する施設や子どもの居場所の木造・木質化を推進
- あたりまえに木のある暮らし推進事業：4,000万円
- ◆信州やまほいく認定園のフィールド整備を支援
- 信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業：580万円
- ◆信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づくまちなかの緑化や、街路樹の整備を推進
- 拓 まちなかの緑地整備・保全事業 等：2,800万円

III 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援

- ◆健康・観光・教育などに森林を活用する「森林サービス産業」に取り組む団体等の支援、森林セラピー・エコツーリズム等に携わる人材の育成の支援
- 新 森林サービス産業総合対策事業 等：2,806万3千円
- ◆人材の裾野拡大、他産業との兼業や季節的な雇用など多様な林業の担い手確保・育成への支援
- 新 多様な林業の担い手確保育成事業：1,153万円 [新規就業者120人]

IV 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決

- ◆市町村への定額配分による「森林づくり推進支援金」に替え、地域において必要度の高い事業をメニュー化して支援
- 新 ライフライン等保全対策や観光地の景観整備、緩衝帯の整備、森林の病虫害被害対策：1億6,651万2千円
- ◆河川沿いの支障木等伐採の支援
- 河畔林整備事業：3,937万5千円